



リリースノート

TRIMBLE® ACCESS™ ソフトウェア

バージョン 2013.30
改訂 B
九月 2013



法的情報

Trimble Navigation Limited
Engineering Construction Group
935 Stewart Drive
Sunnyvale, California 94085
U.S.A.
www.trimble.com

著作権と商標

© 2009–2013, Trimble Navigation Limited. 著作権所有。
Trimble、地球儀と三角形のロゴ、Autolock、GPS
Pathfinder、TerramodelおよびTSC2は、米国登録商標特許庁に、そしてその他の国々で登録されたTrimble Navigation Limitedの商標です。

Access、GX、Link、Trimble Geomatics Office、Trimble Survey
Controller、Trimble Total Control、TRIMMARK、VISION、VRS、および
Fillは、Trimble Navigation Limitedの商標です。

RealWorksはMensi SAの登録商標です。

Microsoft、ActiveSync、Windows、Windows Mobile、Windows Vista
は、米国またはその他の国、あるいはその両方におけるMicrosoft
Corporationの登録商標または商標です。

Bluetoothという言葉のマークやロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有しており、Trimble Navigation Limitedは許可を受けてそれを使用しています。

その他の商標はそれぞれの所有者に帰属します。
この文書は情報提供のみを目的とします。Trimble社はこの文書内で明示または暗示の保証を行うことはありません。

リリースノート

このバージョンのTrimble Accessリリースノートは、バージョン 2013.30
のTrimble Accessソフトウェアに適用されます。

目次

| | |
|--|----|
| Trimble Access ソフトウェアバージョン 2013.30 | 4 |
| Trimble Access | 6 |
| 一般測量 | 7 |
| TerraFlex | 7 |
| Aerial Imaging | 8 |
| 道路 | 10 |
| トンネル | 10 |
| ソフトウェアとハードウェアの必要条件 | 11 |

Trimble Access ソフトウェア バージョン 2013.30

このリリースノートは、Trimble® Access™ ソフトウェア バージョン 2013.30に関する情報を含みます。

Trimble Accessソフトウェアはフィールドで使用する測量ツールの数々や、オフィスおよびフィールド向けのウェブ基盤のサービスを提供します。これらのプログラムは、お買い求めになったパーツによって、コントローラ、オフィスコンピュータ、またはTrimbleがホストするサーバなどにインストールされています。

コントローラのソフトウェアとライセンスのインストール

オペレーティングシステムのインストール

新しいTrimble Tabletにはオペレーティングシステムはインストールされていません。タブレットを起動して、ウィンドウズ®のオペレーティングシステムをインストールし、Windowsのアップデートを適用してください。

他の全ての新しいコントローラには、オペレーティングシステムはすでにインストールされています。

ソフトウェアとライセンスの設定

コントローラをご使用になる前に、Trimble Access インストールマネージャーを使用して、アプリケーションとライセンスをインストールしてください。もし今までに:

- Trimble Access インストールマネージャーをインストールしたことがない場合は、www.trimble.com/taim からインストール情報を得てください。
- Trimble Access インストールマネージャーをインストールしたことがある場合は、自動的に更新しますので、再インストールの必要はありません。開始 / 全プログラム / Trimble Access インストールマネージャーの中から選択し、インストールマネージャーを始動してください。

ソフトウェアおよびライセンス・ファイルのインストールおよび更新についての詳細はTrimble Access インストール・マネージャーのヘルプ・ファイルを参照してください。

メモ– Trimble CU コントローラでは、Trimble Access バージョン 2013.00 またはそれ以降を、Trimble CU モデル3 (S/N 950xxxx) のみにインストールすることができます。Trimble CU モデル1と2には、Trimble Access 以降をサポートするのに十分なメモリがありません。

バージョンの使用条件

Trimble Access ソフトウェア バージョン 2013.30をインストールして起動するには、1 五月 2013で有効な保証契約が必要です。

Trimble Access インストールマネージャーを使用してバージョン 2013.30 をアップグレードする時、新しいライセンスファイルがデバイスにダウンロードされます。

オフィスソフトウェアの更新

バージョン 2013.30に更新した場合、オフィスソフトウェアも更新しなければなりません。この更新はTrimble Business CentreソフトウェアなどのTrimbleオフィスソフトウェアに一般測量 ジョブをインポートする場合に必要です。

Trimble Access Installation Managerを使用してコントローラを更新する場合、Trimble Access Installation Managerがインストールされているコンピュータのオフィスソフトウェアも同時に更新されます。更新に使用されなかった他のコンピュータを更新するには、以下のいずれかを行います:

- Trimble Access Installation Managerをそれぞれのコンピュータにインストールして、Office Updatesを起動します。
- Trimble Access ソフトウェアのTrimble Update Office Softwareパッケージを、www.trimble.com/support_trl.asp?Nav=Collection-84862から起動します。
- Trimbleデータ転送ユーティリティを使用します:
 - バージョン1.51以降をインストールして下さい。データ転送ユーティリティはwww.trimble.com/datatransfer.shtmlからインストールすることができます。
 - バージョン1.51をお持ちの場合は、データ転送ユーティリティの新しいバージョンを更新する必要はありません。Trimble Update Office Softwareパッケージのどれかをwww.trimble.com/support_trl.asp?Nav=Collection-84862から起動することができます。
- Trimble Business Centerソフトウェアを最新のバージョンに更新する必要があるだけでしたら、オフィスのソフトウェアを更新するのにTrimble Access Installation Managerを起動する必要はありません。必要なコンバータは現在 Trimble Accessソフトウェアを起動しているコントローラで入手でき、必要でしたら、Trimble Business Centerソフトウェアでコントローラからコンピュータへコピーすることができます。

Trimble Solution Improvement Program

Trimble Solution Improvement Programは、Trimbleのプログラムがいかに使われ、どのような問題が発生する可能性があるかなどの情報を収集しますTrimbleは、この情報をもとに、最も頻繁に使用される製品や機能の向上に役立て、問題解決のお手伝いをし、お客様のニーズにお応えします参加は任意で強制ではありません

参加を選択すると、ソフトウェアがお手持ちのコンピュータにインストールされますそのコンピュータに、Microsoft ActiveSync® 技術やWindows Mobile® Device Centerを利用してコントローラを接続するたびに、Trimble Accessソフトウェアがログファイルを生成し、自動的にTrimbleサーバへ送ります。このログファイルには、Trimble機器の用途、特定の地理的地域内でよく使用されるソフトウェア機能、問題が発生する頻度などのデータが含まれており、Trimbleが製品の修正に役立たせて頂きます。

Trimble Solution Improvement ProgramはいつでもアンインストールすることができますTrimble Solution Improvement Programの参加中止をご希望の場合は、コンピュータのプログラムの追加と削除メニューからソフトウェアの削除を行なうことができます

ヘルプと資料に関して

Trimble Access Help は、「文脈対応」ヘルプです。「文脈対応」ヘルプにアクセスするには、画面上部の?をタップして下さい。

ヘルプ項目のリストが表示されます。関連項目は反転表示されています。見たい項目を開くには、その項目名をタップします。

ヘルプのPDFファイルをダウンロードするには、<http://help.trimbleaccess.com>へアクセスして下さい。アプリケーションごとに異なるPDFファイルがあります。

Trimble Access

サポートされている新しいハードウェア

Trimble Tablet Rugged PC

新しいTrimble Tablet Rugged PCには下記の新しい特長があります。

- 直射日光の下での見やすさが向上したカラーディスプレイ
- 7インチ静電容量方式タッチパネル
- 内蔵カメラ
新しいタブレットには正面に5メガピクセルカメラが付いています。
- 新しいFキー動作
既存の3つのFキーにもう一つのFキー (Fn) が加わりました。このキーにより、3つの設定のうちの1つを3つのFキーのいずれかに割り当てることができ、追加の機能にアクセスすることができます
- 2.4GH無線機
2.4 GHz無線機は、Trimble Tabletを使用したロボティック測量に使用することができます

Trimble Tablet キーボードの改善点

ポイント名などの英数字フィールドでは、キーボードモードはフィールドの最後の文字にもとづいて設定されます。

Trimble Access バージョン 2013.10に導入されたソフトキーボードの問題は解決されました。この問題では、ソフトキーボードが表示されるべき時に表示されなかったり、表示されるべきではない時に表示されたりしていました。

Trimble Access アプリケーションの試用

選択されたTrimble Access アプリケーションの完全機能版の1回限りの無償試用がご使用頂けるようになりました。

試用版をご使用になれるTrimble Access アプリケーションには道路、トンネル、採掘鉦、Land Seismic、モニター中、Utility Survey、Level Me、Athletics、China Electricity、China Survey Toolkitがあります。

Trimble Access Installation Managerを使用したコントローラの30日間の試用ライセンスを作成することができます。追加アプリケーションタブから試用するアプリケーションを選択し、ライセンスの作成をクリックします。アプリケーションの30日間無償試用を取得するには、Trimble中央認証サービスを使用して認証して下さい。アカウントがない場合は、Trimble Access Installation Manager内で作成して下さい。ライセンスが作成され、新しいアプリケーションを使用許諾アプリケーションタブからインストールすることができます。

Access Marketplace

Access Marketplace はTrimble Accessで使用できるようになりました。Access Marketplace は、Trimble Accessで使用できるアプリケーションをリスト表示し、各アプリケーションの情報を提供しま

す。Access Marketplace には以下が含まれます:

- Trimbleアプリケーション – Trimbleが開発、販売、管理するアプリケーション。
- パートナーアプリケーション – サードパーティディベロッパによって開発され、購入可能なアプリケーション。
- 地域アプリケーション – 市場で開発された他の革新的ソリューションについての情報。これらのアプリケーションは非売品ですが、Trimble Access ソフトウェア開発キットの性能を際立たせるものです。

Access Marketplace アプリケーションの更新は、新しいアプリケーションの発表と同じ頻度で行われます。

一般測量

解決された問題

- **As staked point on Trimble Tablet:** An issue where the Trimble Tablet would lock up when you tried to store an as-staked point with excess tilt when the eBubble was displayed is now resolved.

TerraFlex

Trimble TerraFlex は、Trimble TSC3およびTrimble Slateコントローラに搭載された Trimble Access と併せて使用できるようになりました。

Trimble TerraFlex は、地理空間データをモバイル収集するためのクラウドソリューションです(利用契約が必要です)。ソフトウェアパッケージには、モバイルとクラウドのコンポーネントがあり、この2つの連携によりデータの収集、処理、管理を可能にします。

Trimble TerraFlex Cloud

Trimble TerraFlex Cloudは、紙媒体と一般向けGPSデバイスを使用するユーザのワークフローを効率化のお手伝いをします。現場とオフィスで2回入力作業を行わなければならない必要性を排除し、地理空間データの収集と資産調査を1つのステップで完了することができますので、時間と費用を縮小することができます。TerraFlex のダイナミックフォームテンプレートクリエイターでは、一般によく使用される収集データ属性に対応し、文字入力フィールド、数値入力フィールド、複数選択、はい/いいえ選択、およびデータ収集への写真の添付機能などを使用することができます。GISスタイルの特徴と属性情報の収集から、潜在的な危険情報を記録する安全チェックリスト(写真やリスク分析も含む)にいたるまで、あらゆる用途のためのフォームを作成することができます。

データをオフィスに持ち帰るプロセスは多くのユーザにとって非常に手間のかかる作業です。TerraFlex は、フィールドとオフィスの自動同期によってこの問題を解決します。ユーザがインターネットに接続するたびに、オフィスの更新情報がモバイルデバイスに送信され、ユーザがフォームの記入を済ませるとオフィスに送信されます。未送信のデータの蓄積、手書きのメモをタイプ入力する手間、入力プロセスにおけるエラーの発生などをなくすることができます。クラウドの利用契約で

は、フォームテンプレートとデバイスからオフィスへのフォームの同期を無制限に使用することができます。

Trimble TerraFlex Mobile

TerraFlex のモバイルコンポーネントは、Trimble Access 上で動作し、現場のユーザがデータを収集するためのインターフェースを提供します。オフィスプロジェクトは、作成・公開されると現場のユーザに割り当てられ、ユーザがサービスにサインインした時に、自動的にデバイスに送信されます。ユーザは作業するプロジェクトを選択し、そのプロジェクト指定のデータ収集フォームを選択して入力します。ユーザがフォームの入力を完了したら、フォームは自動的にクラウドに同期しますので、オフィスにいるユーザは現場の作業員の活動を即時に更新することができます。

現場のデータ収集者の作業場所は、携帯電話やWi-Fiの接続範囲外であることが多いですが、それでも作業は実行しなければなりません。TerraFlex なら、遠隔地においてもデータ収集活動を完全にサポートし、ユーザが接続範囲内に戻った時にサーバと同期しますので、全く問題ありません。このことにより、現場ユーザは中断されることなくデータ収集活動を完了させることができます。

インストール情報

TerraFlex Mobileは、Trimble Access Installation Managerを使用してTrimble TSC3、またはTrimble Slateコントローラにインストールすることができます。インストールするには、追加アプリケーションタブを使用して TerraFlex Mobileを選択し、ライセンスの作成をクリックします。アプリケーションを取得するには、Trimble中央認証サービスを使用して認証して下さい。アカウントがない場合は、Trimble Access Installation Manager内で作成して下さい。詳細については、Trimble Access Installation Manager ヘルプをご参照下さい。ライセンスが作成され、新しいアプリケーションを使用許諾アプリケーションタブからインストールすることができます。

TerraFlex Mobileをコントローラで試用するには、まずインターネットに接続し、アプリケーションで使用するサンプルフォームをダウンロードして下さい。サンプルフォームをダウンロードしたら、インターネット接続がなくてもソフトウェアの試用を続けることができます。

プロジェクトやフォームの作成、データの同期などを含めたシステムの全機能を試用するには、www.trimble-terraflex.com から30日間の無料試用期間にご登録下さい。

TerraFlex Mobileの現バージョンは、主としてタッチパネル向けに設計されています。予めご了承下さい。

Trimble TerraFlex は www.trimble-terraflex.com から購入することができます。

Aerial Imaging

Aerial Imaging モジュールは Trimble Access バージョン 2013.20とともに初めてリリースされました。

Aerial Imaging は、Trimble UX5航空画像移動局の撮影作業を可能にするモジュールです。1つのアプリケーションで、航空任務の計画から、フライト前点検、フライトの監視までを行うことができます。フィールドでは、ソフトウェアのデジタルチェックリストがフライト前後の手順を案内します。チェックのほとんどは自動的に確認されますので、操作を必要としません。手早い直観的なワークフローにより、離陸準備ができるまでわずか5分しかかかりません。

UX5航空画像移動局を使用すれば、広い面積のデータを速く安全に収集することができます。着陸角と軌道が小さいため、限られたスペースで無人航空機を操縦することができます。カメラのカスタム光学機器とTrimble Business Center Photogrammetryモジュールの画像処理機能を組み合わせることにより、2.4 cmの解像度のデータまでキャプチャすることが可能です。Trimble Business

Center のシームレスなデータフローで、点群、TIN、等高線地図などの成果物を速く簡単に作成することができ、プロジェクトの全段階で使用することができます。

メモ – The Aerial Imaging software does not currently support the new Trimble Tablet.

新しい特長

Overspeed protection

A fail-safe mechanism has been implemented whenever overspeed is detected.

Low battery catch

A motor shutdown now automatically occurs when the battery level reaches 12.4 V.

解決された問題

- **着陸ゾーンオフセット:**オフセットが5m以上に設定されていた場合に着陸を確定できなかった問題は解決されました。
- **.jxlフォーマットへのエクスポート:**.jxlフォーマットへのエクスポートが間違っていた問題は解決されました。この問題は、テスト写真がフライト前点検中に撮影されていたために起こっていました。本バージョンでは、フライト後点検中にテスト写真を削除するように求める以下のメッセージが表示されます。「地上で撮影された画像は必ずSDカードから削除して下さい。フライト中に撮影された画像の数と、フライトログに記録されたシャッターコマンドの回数が等しいかどうか確認して下さい」
- **アプリケーションの予期せぬ終了:**エクスポートしている画像の中に欠落や未補正が含まれている場合に、アプリケーションが突然終了してしまう問題は解決されました。
- **フライトシミュレーション:**以前使われたのと同じ着陸・離陸位置情報を使用してフライトシミュレーションをしている時に、ホームコマンドが、GCS位置ではなくフィックス位置を目標としてUX5に示す問題は解決されました。
- **フライト領域:**フライト領域が作業領域すべてを網羅しないという問題は解決されました。
- **Trimble TabletのGPS:** Aerial Imaging モジュールは、GPS情報を受信するためにバーチャルGPSアプリケーションを必要としなくなりました。
- **Windowsアンインストーラ:** Aerial Imaging アイコンが表示されず、発行元が「Gatewing」としてWindowsアンインストーラページに表示される問題は解決されました。発行元は正しくTrimble Navigation Limitedと表示されるようになりました。
- **Aerial Imaging 起動アイコン:** Aerial Imaging 起動アイコンがTrimble Access スタートアップページで最初の位置に表示されない問題は解決されました。
- **モデムの検出:**モデムを検出するのに非常に時間がかかっていた問題は解決されました。

道路

解決された問題

- **Trimble道路の測設の遅さ**:路線測設の実行に非常に時間がかかる問題は解決されました。この問題は、Trimble道路にすりつけ(トランジション)の要素が非常に多い測設で発生していました。

トンネル

解決された問題

- **変化率の大きい縦断曲線**:垂直の縦断面の使用時に、縦断曲線に対して勾配が著しく変化していた問題は解決されました。

ソフトウェアとハードウェアの必要条件

Trimble Access ソフトウェアバージョン 2013.30 は、以下にあるソフトウェアとハードウェア製品との通信に最適です。このソフトウェアは以下のバージョン以降のソフトウェアとも通信することができます。

| Trimble ソフトウェア | バージョン |
|----------------------------------|-------|
| Trimble Business Center (32-bit) | 2.90 |
| Trimble Business Center (64-bit) | 3.00 |

| Trimble 受信機 | バージョン |
|--------------------------|-------|
| Trimble R10 | 4.81 |
| Trimble R8-3, R8-4 | 4.81 |
| Trimble R6-4, R6-3 | 4.81 |
| Trimble R4-3, R4-2 | 4.81 |
| Trimble R7 GNSS | 4.81 |
| Trimble R5 | 4.81 |
| Trimble NetR9 | 4.81 |
| Trimble GeoXR | 4.55 |
| Trimble R8-2, R6-2, R4-1 | 4.63 |
| 5800 II | 4.63 |
| 5700 II | 4.63 |

| Trimble 機器 | バージョン |
|-----------------------------|--------------|
| Trimble VX™ Spatial Station | R12.4.11 |
| Trimble S8トータルステーション | R12.4.11 |
| Trimble S6トータルステーション | R12.4.11 |
| Trimble S3トータルステーション | M2.1.31 |
| Trimble M3トータルステーション | 1.30 2.10 |

最新のソフトウェアとファームウェアのバージョンについては、下記もご参照ください。

<http://trl.trimble.com/dscgi/ds.py/Get/File-93082/Survey%20Software%20and%20Firmware.pdf>

対応するコントローラのオペレーティングシステム

Microsoft Windows Mobile Version 6.5 Professionalを搭載したTrimble TSC3コントローラは、Trimble Accessソフトウェアバージョン1.8.0から2011.10を実行することができます。

Microsoft Windows Mobile Embedded Handheld 6.5を搭載したTrimble TSC3コントローラには、Trimble Accessバージョン2012.00以降が必要です。